

令和6年度、富士見小は開校50周年を迎えました ～これまでも、これからも心の故郷・富士見小～



ALL FUJIMI

飯能市立富士見小学校
R6年度 学校だより
第4号
文責：

真の友とは、相手の成功や幸せを喜べる人だ

ながれ おとや



今年も梅雨の時期がやってきました。雨の日は外で遊べなかったり、長靴のために歩きづらくなったり…あまり歓迎されるものではないですね。しかし雨は、農作物の生長や水源の確保には不可欠なものです。せっかくならば雨を楽しみたいものです。室内で過ごす時間が必然と多くなりますから、読書をする、好きな絵を描く、音楽を楽しむ等してはいかがでしょうか。慌ただしく過ぎた日々の疲れを癒やすこともできるでしょう。しばらくは雨の季節です。リラックスして雨の季節を楽しむ方法を見つけてみませんか。

さて、1日(土)の【運動会】には、たくさんの保護者・地域の皆様、そしてご来賓の皆様のご来校をいただき、成功裏に終えることができました。前日の台風の影響により校庭のコンディションは最悪…。それでもへこたれないのが富士見小の教職員。みんなで早朝から整備を行い、予定通りに実施することができました。「練習の成果を家の方に見てもらいたい。」「クラスみんなで協力して勝利をつかみたい。」等の思いを胸に、短い準備期間ではありましたが、一生懸命に練習を重ねていました。その姿こそが、職員の原動力になったのです。子供たちの晴れ姿をご覧いただけて、私たちも嬉しい気持ちになりました。さらに運動会終了時に片付けのご協力をお願いしたところ、多くの皆様のご支援をいただきました。おかげで、あっという間に全てが元通りになりました。この場をお借りして、改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

本校は今年度も、「地域や保護者の皆様に足をお運びいただき、共に手を携えて子供たちの健やかに育む学校」、いわゆる“開かれた学校”づくりに取り組んでいます。現在もたくさんの皆様に【学校応援団】として、読み聞かせ(リールの会)や花植えボランティア(ランベリー)、ミシンボランティアに昔遊びや登下校の見守りなどへのご協力をいただいています。活動にご参加いただけると、お子さんやお子さんの友達、子供同士の関わり、学級や学年の日常の様子を間近でご覧いただくことも可能です。今後の活動としては、各学年の付き添いボランティア(縦わり遠足や町探検等)を検討中です。お忙しい日々をお過ごしとは思いますが、お手隙の時間がありましたら、ぜひとも子供たちの活動支援をお願いできれば幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

熱戦・善戦 3色ともによく頑張りました～応援団長の【運動会を振りかえって一言】

【赤組団長より】

僕は赤組団長になって、チャレンジすることの難しさを学びました。応援などは楽しかったけれど、赤組をまとめたりすることが難しく感じました。運動会は、始まってすぐ終わったような気がしたけど、一瞬一瞬がとても楽しく、よい思い出となりました。選手宣誓や応援は、しっかり覚え、赤組を引っ張っていけるように声を出せました。

【青組団長より】

今年の運動会はみんなで団結して、今までの努力を発揮できてよかったと思います。応援合戦はどの組も楽しく工夫できていて、とても感動しました。1年生から6年生まで全員が力を合わせて運動会を盛り上げられたことがとても嬉しかったです。小学校生活最後の運動会は、最高の思い出になりました。本当にありがとうございます！！

【黄組団長より】

黄組団長になったことで、チャレンジ精神をもち、団結することの難しさを学びました。そして何より、全力で取り組むことが分かりました。自分は最後の運動会、いろいろな方たちのおかげで最高の運動会にできました。本当にありがとうございました。



【子供見守り安全教室】を実施しました。



6月12日(水)、埼玉県ネットアドバイザーの笠松直美先生(狭山市広瀬在住)をお招きして【子供安全見守り講座】を開催しました。この講座は埼玉県が主催しています。そのねらいは「子供たちがデジタル社会の様々なリスクに対処して安全を確保しつつ、自身の目的に応じて適切に情報やICTを理解・活用できるよう、保護者や子供たちに対して、インターネットトラブルの事例を踏まえた予防策や家庭内ルールの取り決めについて分かりやすく説明し、保護者の見守る力と子供たちのインターネットリテラシーの向上を図る」ことです。

今回の対象は3年生以上でしたが、利用者は年々低年齢化し、それに伴って被害に遭うケースも増加しているそうです。講座を契機として、デジタル機器の利用方法について、各ご家庭で再度の見直しができたらよいと思います。